



本校HPへ



内灘高だより

令和5年度
第10号
NO. 1

時を守り、場を清め、礼を正す

うち なた こう

(UD デジタル教科書体 font 使用)

3学期始業式



1月9日(火)リモートでおこなわれた始業式で小篠校長より、1月1日(月)に石川県能登地方を震源とした地震が発生しました。地震により被災された皆様には心よりお見舞いを申し上げます。生徒のみなさんの家や親戚の家で被害にあった人もいます。まだ余震が続いています。安全な行動をとってください。これまで学校では防災学習や安全教育をおこなってきました。その目的は「自助・共助・公助」の意識を高めることでした。一人ひとりが「自分の身は自分で守る」、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えを持ち、日ごろからいつおこるかわからない災害に備えてもらいたいと話されました。また、2学期終業式で「自分を好きになる」と「自分ごとにする」の言葉をあげ、何事も自分ごとにする、つまり当事者意識を持って物事に取り組むことは3つのメリットがあると生徒に語りかけました。

①成長スピードが速くなること②何事にも積極性が高まり、自発的に行動できるようになること③責任感が強くなり、周りから認められ、自己肯定感が強まることです。まずは授業を大切にすることが大事と話されました。

3年生 スーツ着こなし講座 (1/10)



洋服の青山金沢鞍月店副店長の國見大地様を講師に迎え、スーツの着こなし講座がおこなわれました。スーツに関する説明のあと生徒5人によるファッションショー、ネクタイの試着体験をおこないました。ネクタイやスーツの色やデザインで使う場面が違うことがわかりました。

出前授業 金沢星稜大学女子短期大学部

山田範子先生



山田範子先生を講師に迎え15日(月)3年、19日(金)1年、22日(月)2年と2時間続きの授業でおこなわれ、「漫画における表現の変化や意図について考える授業」を実施されました。生徒は授業を通して、答えのない問いに対して様々な意見を出し合い、考える力を身につけることが大切だと学びました。

交通安全教育講座「車社会に出る高校生の君たちへ」

一般社団法人 石川県損害保険代理業協会理事 濱坂晃治氏



社会人となる3年生を対象に、車の運転に当たっての注意点や、事故を起こした場合の取るべき行動と、発生する賠償責任や道義的責任について具体的事例をあげてお話ししていただきました。安全第一で楽しい車社会にしましょう。



絵手紙紹介

32H 高材三之郎

ちょっと聞いてみたろう

3年生の授業もあと少し。書道の授業をのぞいてみたら、高材君は授業課題の絵手紙を、お母さんあてに書いていました。



身近な人への感謝の気持ちを大切に頑張ってください！



本校HPへ



内灘高だより

令和5年度
第10号
NO. 2

時を守り、場を清め、礼を正す

うち なた こう

(UD デジタル教科書体 font 使用)

UAF うちなだアチーブメントフェス

目的：総合的な探究で取り組んできた成果物を発表し、自己評価・生徒同士の評価をおこない、自己の在り方生き方を考えながらよりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成する。



入賞者は、発表を聞いた生徒の評価より、得点を算出し順位が決定しました。



1年生		テーマスライド発表
1位	11H 島田 杏	1日の睡眠時間はどのくらいか
2位	12H 石丸 広行	バドミントンを短時間でうまくするには
3位	11H 村上 航太	興味や感情移入できないのはなぜ

3年生		進路探求発表
1位	31H 小堀 希未	国際医療福祉専門学校七尾校 理学療法学科

2年生(4名)		課題探求 グループ発表
1位	21H 山田 怜奈・22H 石垣 竜羽	主人公待遇に迫ってみたい!!
2位	22H 櫻田 尊弥・22H 藤字 啓太 22H 八田 大門・22H 半田 風和 22H 佐野 祐羽	~内灘マラソン実現に向けて~
3位	21H 川島 大来・21H 由本知恩 21H 永長 未羽・21H 川口 真穂	俺の特長と曲づくりについて

先輩訪問

平成8年度卒業(第9期) 今井裕二 さん (株式会社 ナニワ急便代表取締役)

小学校から柔道をしており、中学3年で進路を考えていたところ、当時の内灘高校柔道部顧問の先生から声をかけていただいたことがきっかけで内灘高校に進学しました。高校入学後は柔道で明け暮れた厳しい3年間でしたが、友達などもたくさん作ることができいい思い出です。



高校卒業後は、両親が運送業を営んでいたため、自然と家業を継ぐ形で働きました。初めは食品や木材を運ぶ小人数の会社でしたが、社会のニーズに合わせて幅広い商品を輸送するようになり、現在は車両台数100台・従業員95名になりました。

仕事は大変なこともありますが、お客様から頼まれたらどんな状況でも期待を裏切らないことを心がけ、お客様から感謝の言葉を聞いたときに、とてもやりがいを感じています。高校生の皆さんには、仕事はやっていくうちにできるようになるけど、挨拶など社会人として当たり前のことをしっかり身につけて、社会に出るようになってほしいと思います。そして、友達をたくさん作り人間性を高めてほしいと思います。

夢は、社員が生き生きと働く環境づくりと、社員の家族全員、お客様が満足していただけるようなことを考え実行していくことです。昨年、今の場所に会社を移転したのは、労働環境及び福利厚生などを充実させ、質の高い輸送サービスを提供するために、その担い手となる社員に安心して働ける職場を作るという狙いもありました。社員の働きやすさが、やりがいにつながるように、取り組み続けることが夢です。今後も「運送」という仕事を通して、様々な物を運び社会の動きに直接かかわることで、社会的責任を自覚し、地域社会の発展に奉仕できるよう常に改善し、前進を続けていきたいと思っています。



安全・迅速・確実

内灘町から全国へ

